

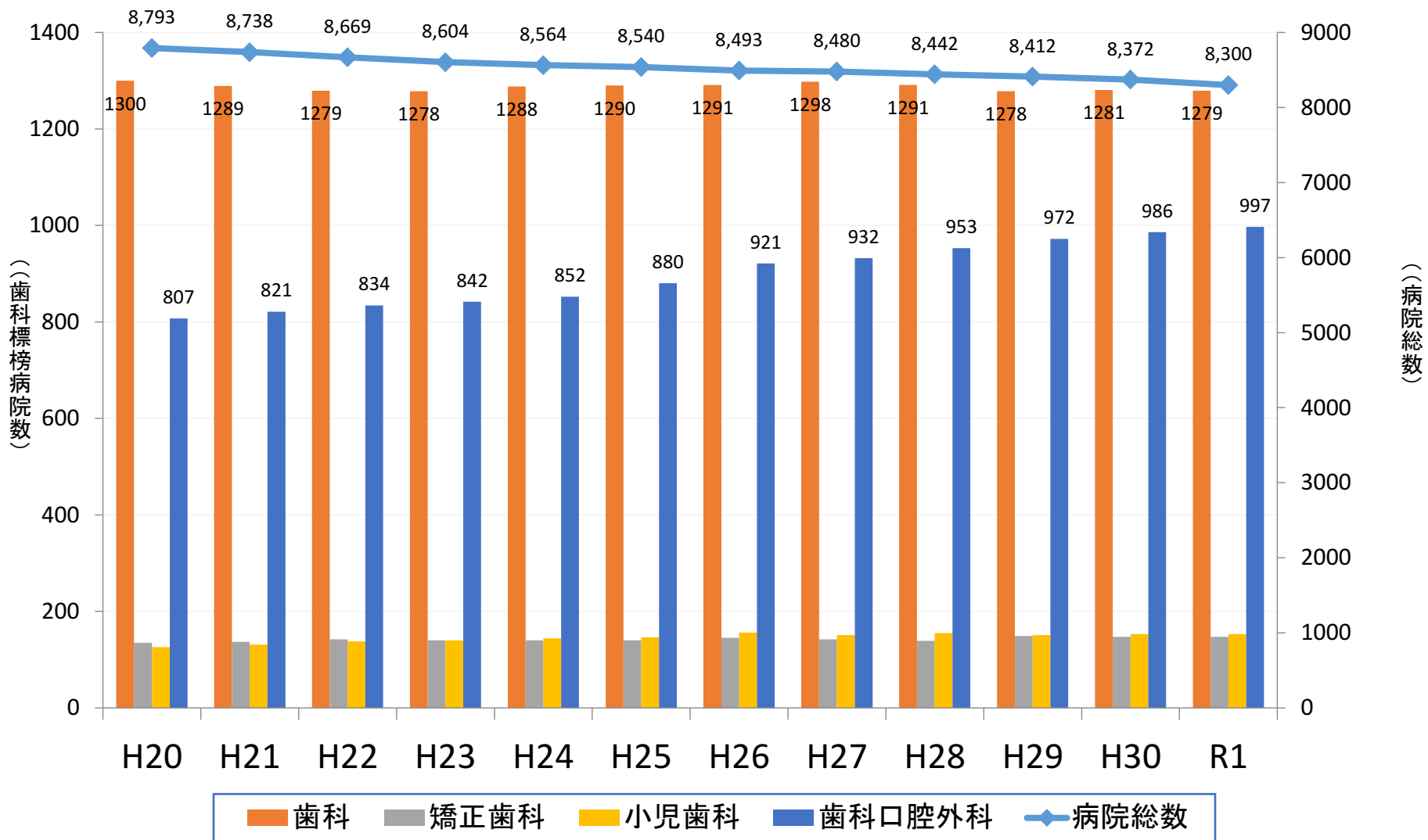
『地域包括ケアシステム における歯科の役割』

1. 病院における医科歯科連携について
2. 在宅歯科医療について

公益社団法人 日本歯科医師会

副会長 柳川 忠廣

1. 病院における医科歯科連携 について



病院総数は減少するなか、歯科は微減、歯科口腔外科は増加している

歯科系診療科目のある都道府県別病院数の推移

	H29	H30	R1		H29	H30	R1
北海道	94	96	96	滋賀県	19	19	20
青森県	25	25	24	京都府	41	42	41
岩手県	22	23	23	大阪府	106	110	116
宮城県	32	34	35	兵庫県	73	74	78
秋田県	20	19	20	奈良県	16	19	19
山形県	17	18	18	和歌山県	11	11	11
福島県	35	36	36	鳥取県	10	11	11
茨城県	48	48	48	島根県	17	17	17
栃木県	25	26	27	岡山県	40	43	45
群馬県	35	37	37	広島県	54	60	59
埼玉県	68	71	72	山口県	37	37	38
千葉県	66	66	64	徳島県	13	13	13
東京都	144	155	155	香川県	20	22	22
神奈川県	83	83	84	愛媛県	23	23	23
新潟県	70	69	70	高知県	7	8	10
富山県	19	20	20	福岡県	70	71	76
石川県	19	19	18	佐賀県	12	13	13
福井県	13	13	13	長崎県	23	24	26
山梨県	14	14	14	熊本県	32	32	35
長野県	44	45	45	大分県	16	15	15
岐阜県	28	31	32	宮崎県	14	14	14
静岡県	45	46	46	鹿児島県	26	27	28
愛知県	85	86	85	沖縄県	29	29	30
三重県	23	24	25	総数	1,783	1,838	1,867

病院における医科歯科連携に関する調査

調査実施時期

平成29年10月下旬～平成29年12月下旬

発送数 8,437施設

```
graph TD; A[発送数 8,437施設] --> B[歯科標榜あり  
1,745 (20.7%)]; A --> C[歯科標榜なし  
6,692 (79.3%)]; B --> D[有効回答数  
1,078 (61.8%)]; C --> E[有効回答数  
2,475 (37.0%)];
```

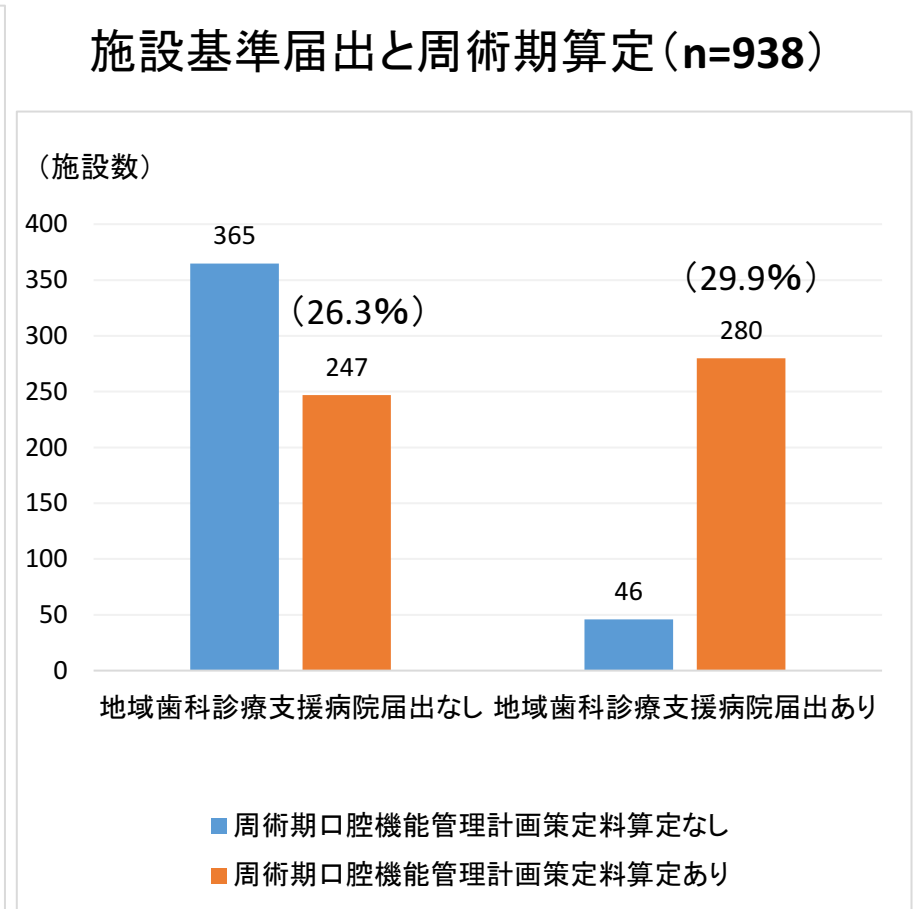
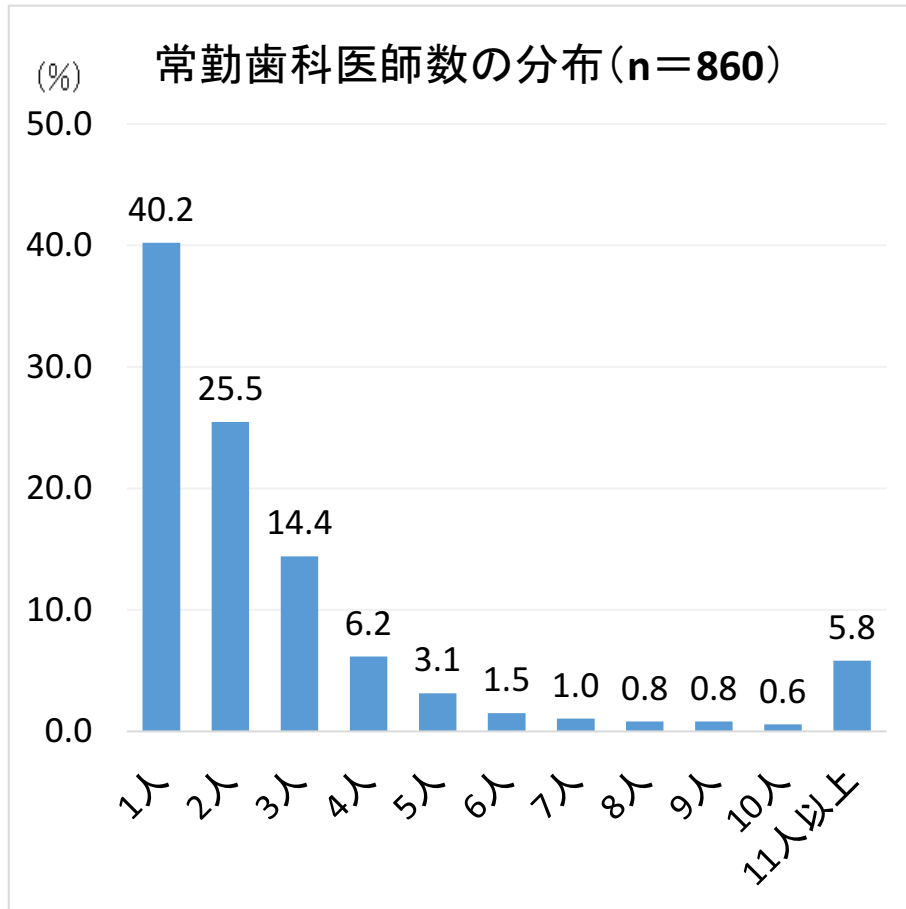
歯科標榜あり
1,745 (20.7%)

歯科標榜なし
6,692 (79.3%)

有効回答数
1,078 (61.8%)

有効回答数
2,475 (37.0%)

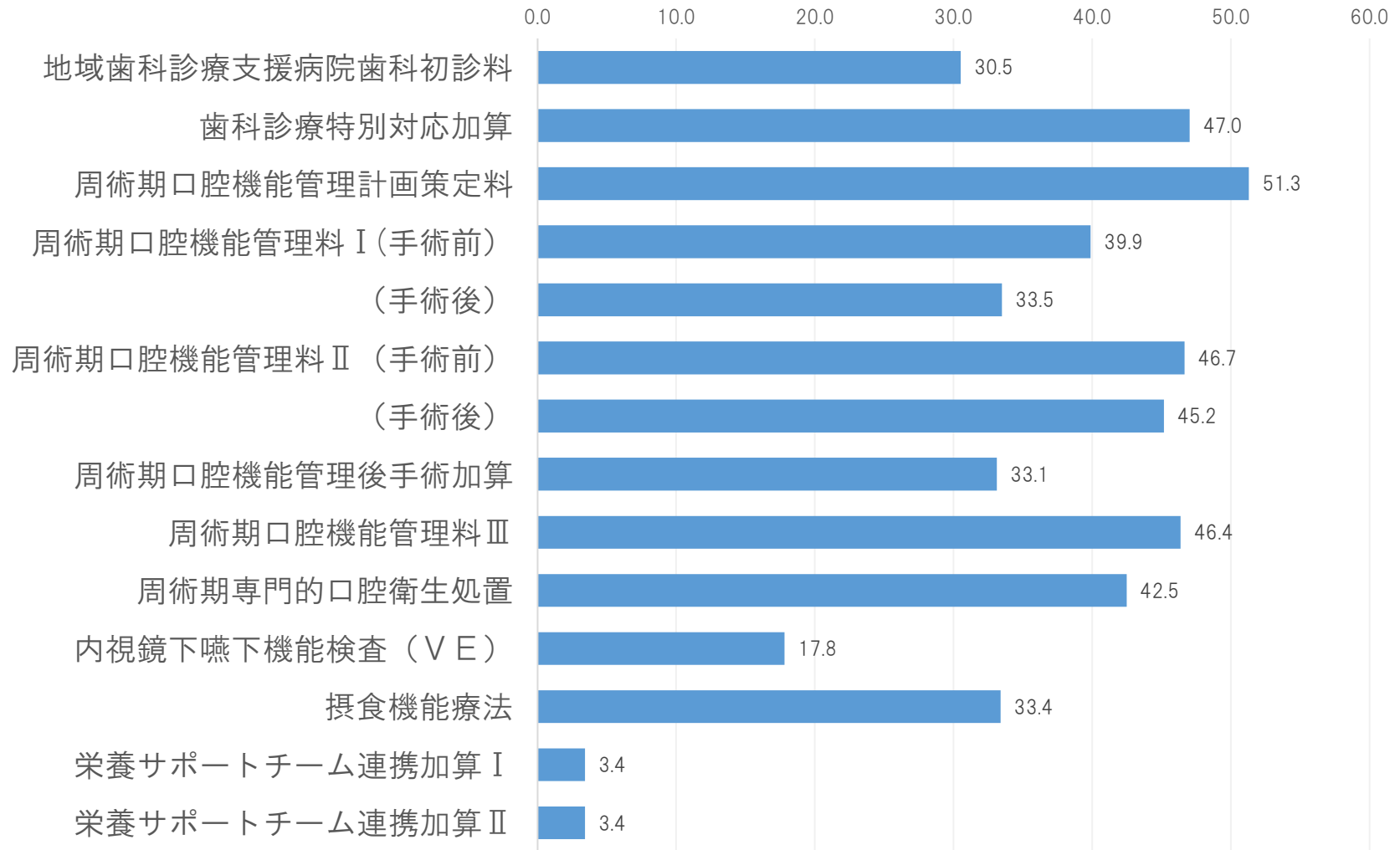
病院における医科歯科連携に関する調査(歯科標榜病院調査結果より)



- ・ 歯科標榜病院の常勤歯科医師数は1人が約4割
- ・ 地域歯科診療支援病院の施設基準の届出がないが、周術期口腔機能管理を実施している病院は26.3%存在する。

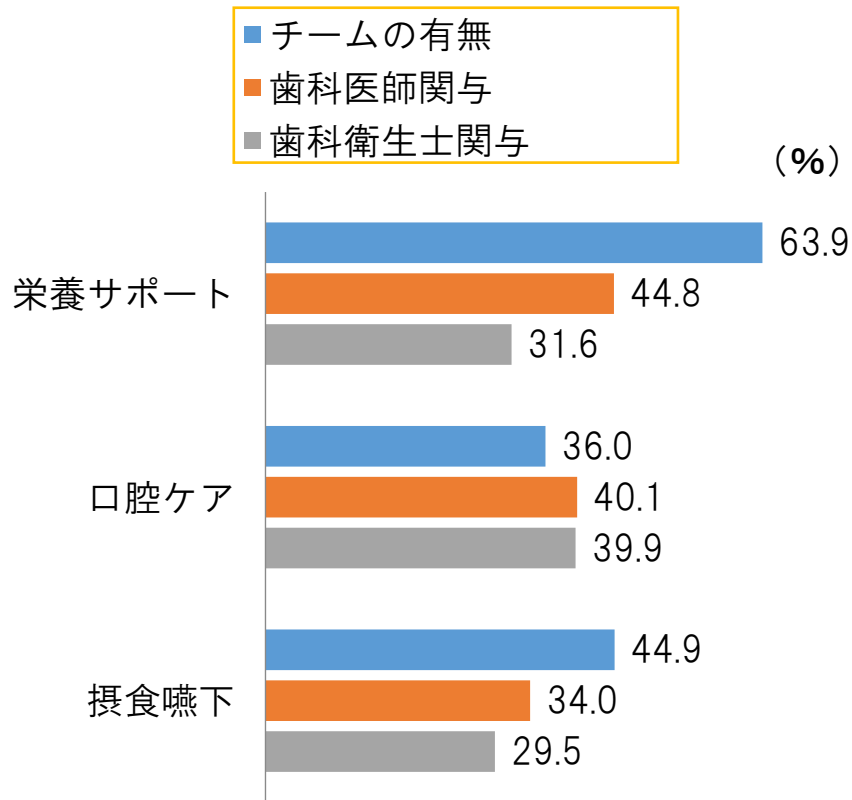
歯科診療における算定状況

(%)

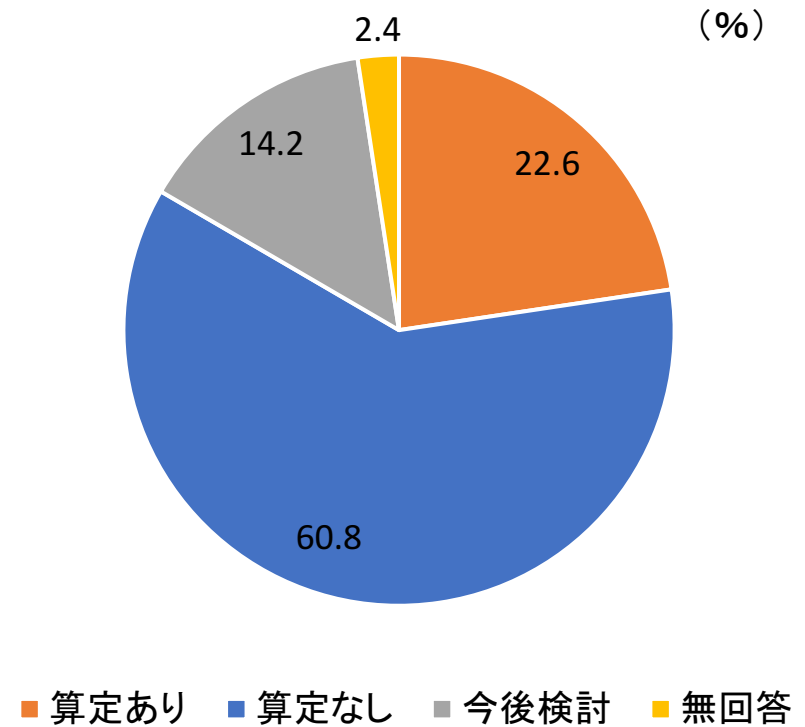


病院における医科歯科連携に関する調査(歯科標榜病院調査結果より)

チーム医療への歯科職種参加状況



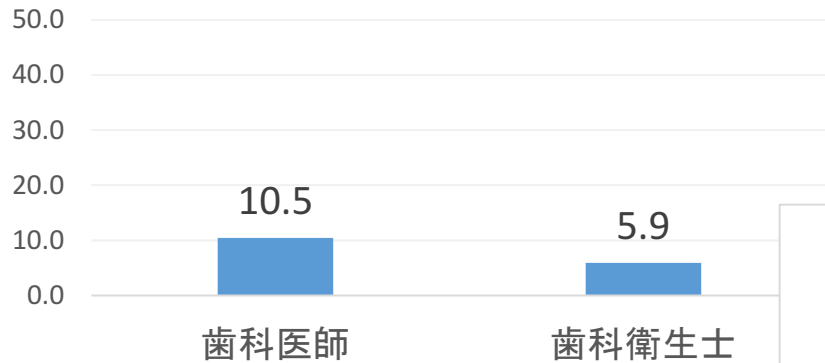
栄養サポートチーム加算【医科点数】 (歯科医師連携加算 50点)



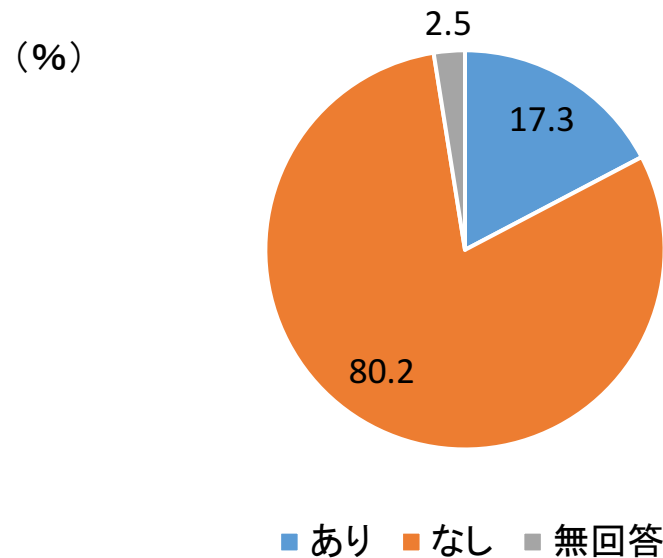
・歯科標榜病院では栄養サポートチームは約64%存在し、歯科医師は約45%において関与が認められた。しかしながら、栄養サポートチーム加算(歯科医師連携加算・医科点数)の算定がある病院は約23%にとどまっている。

病院における医科歯科連携に関する調査(歯科標榜病院調査結果より)

(%) 退院時カンファランスへの参加

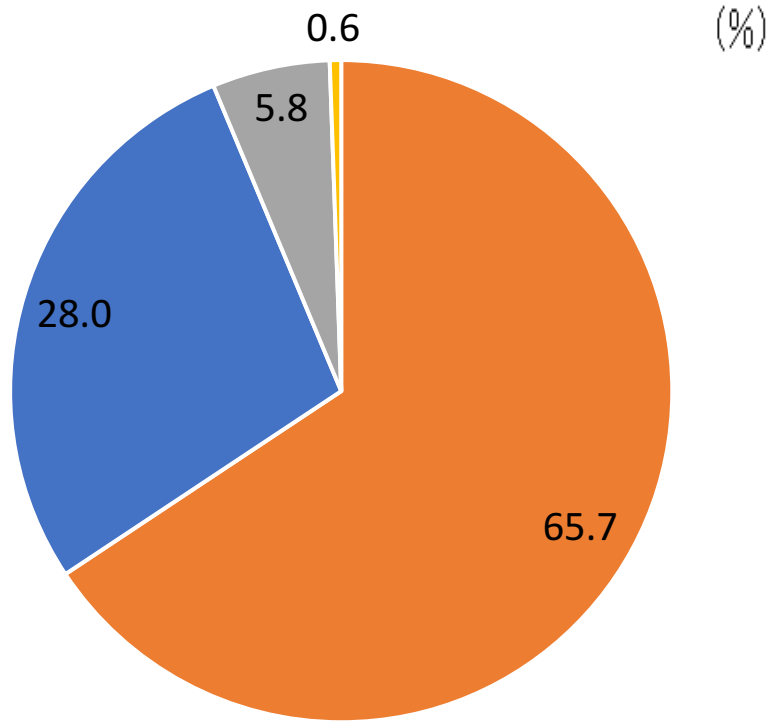


開放型病院で、院外歯科医師と協働で診療等を行うシステムの有無

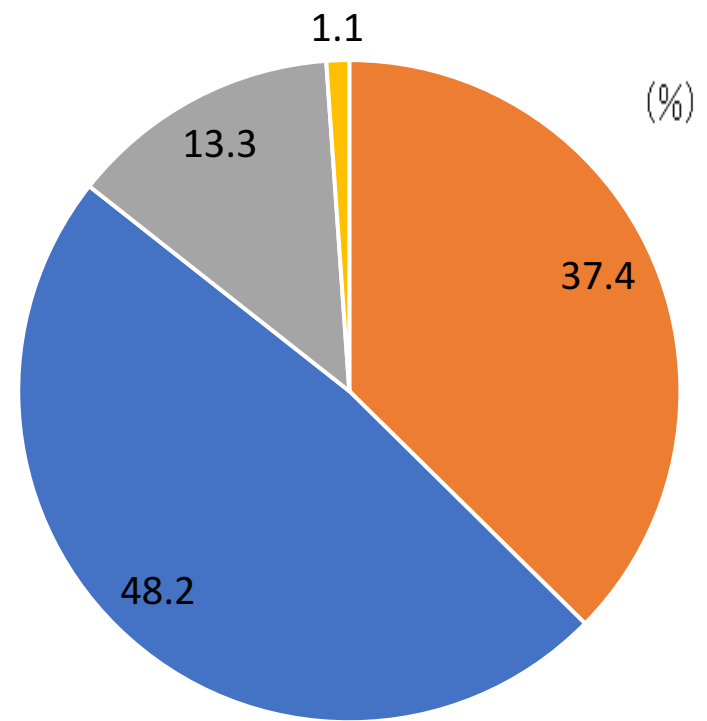


- ・ 歯科標榜病院で退院時カンファランスへ歯科職種が参加している割合は1割程度
- ・ 開放型病院で、院外歯科医師と協働で診療等を行うシステムがあるのは17%⁹

地域歯科医師会との連携



地域歯科医師会との協働研修

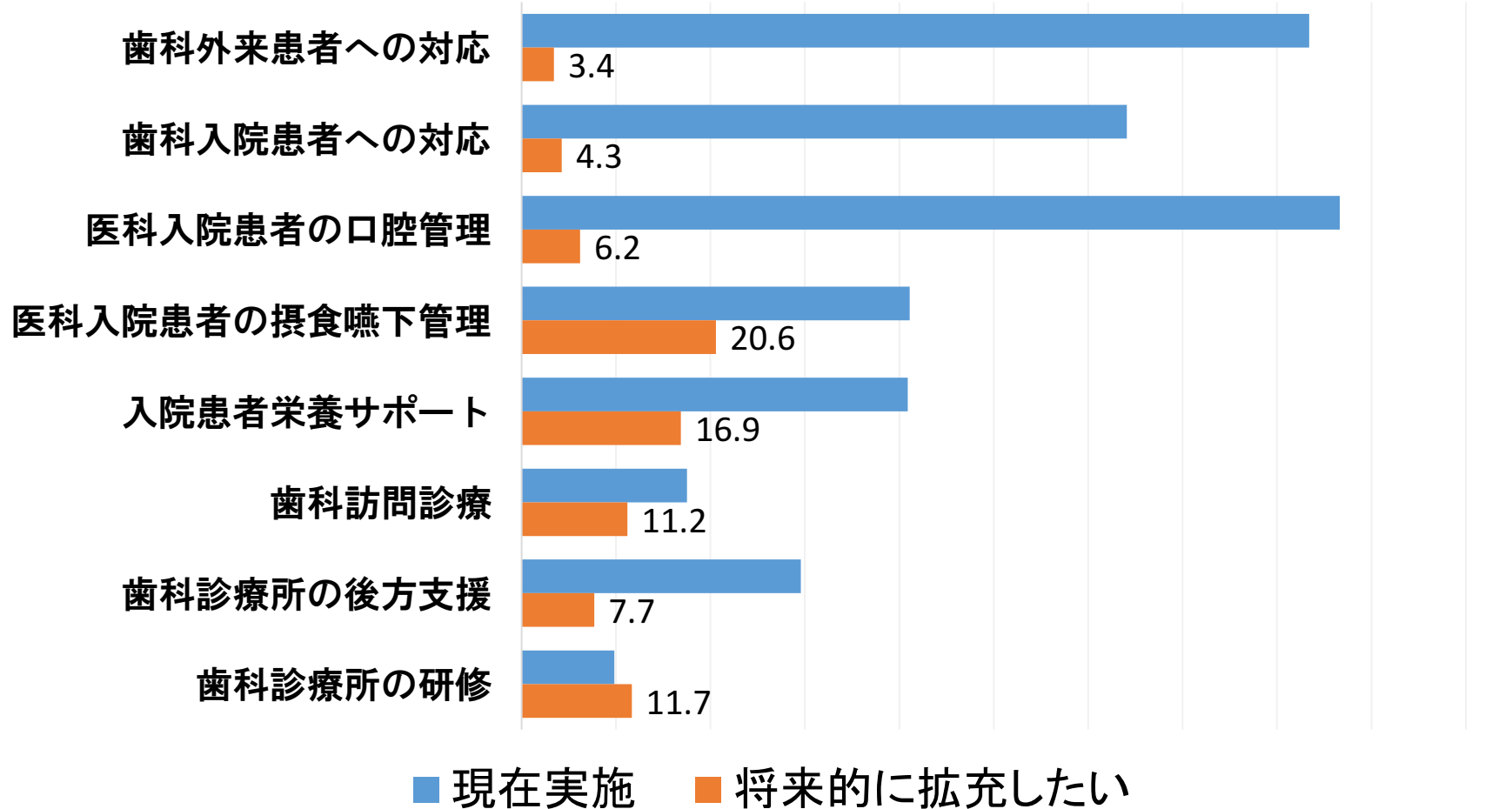


- ・ 歯科標榜病院では約66%が地域歯科医師会と連携を取っていた。協働で行う研修等は37%と実施割合が低く、今後の課題。

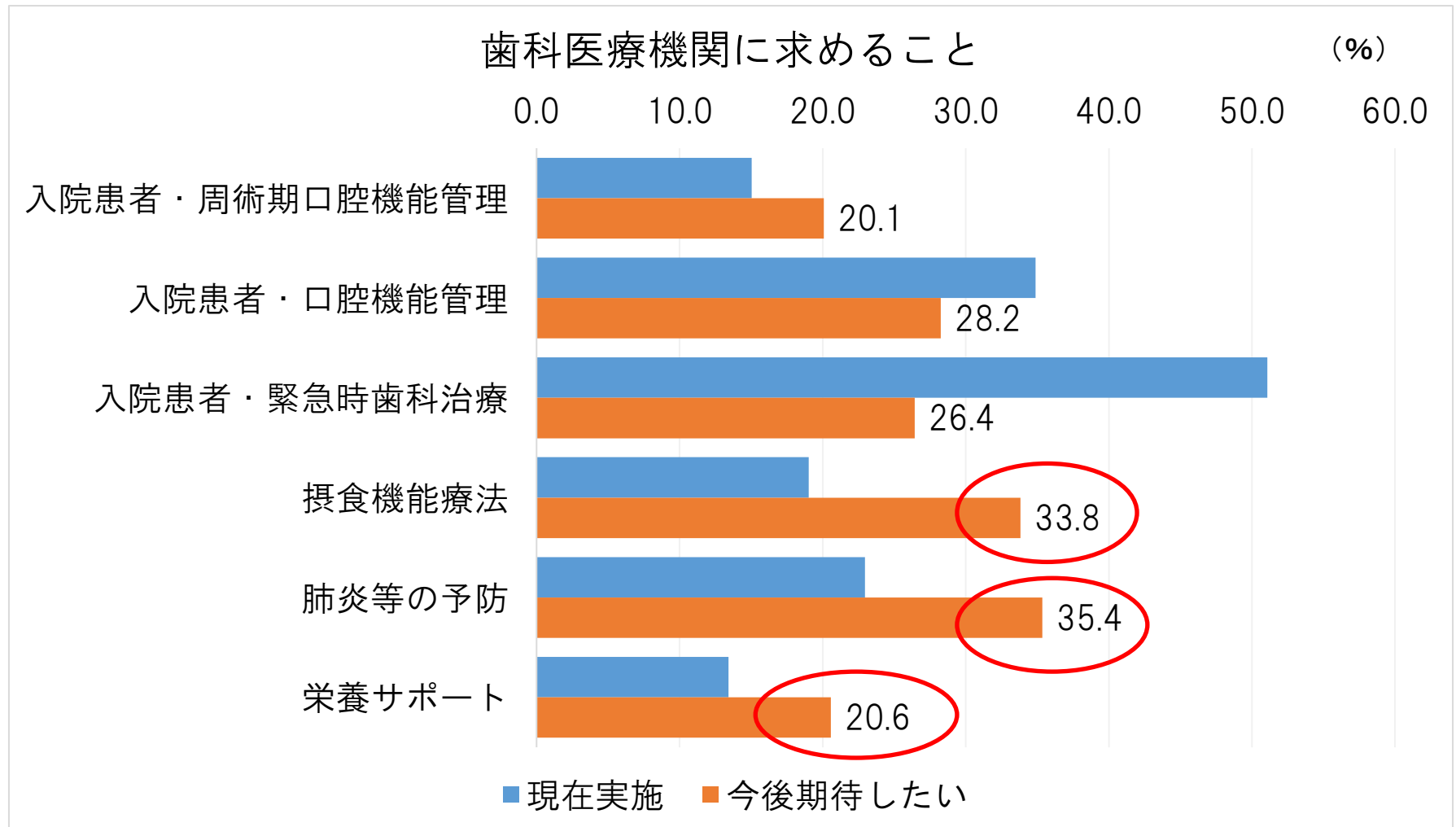
病院における歯科の役割

(%)

0.0 10.0 20.0 30.0 40.0 50.0 60.0 70.0 80.0 90.0 100.0



病院における医科歯科連携に関する調査(歯科のない病院調査結果より)

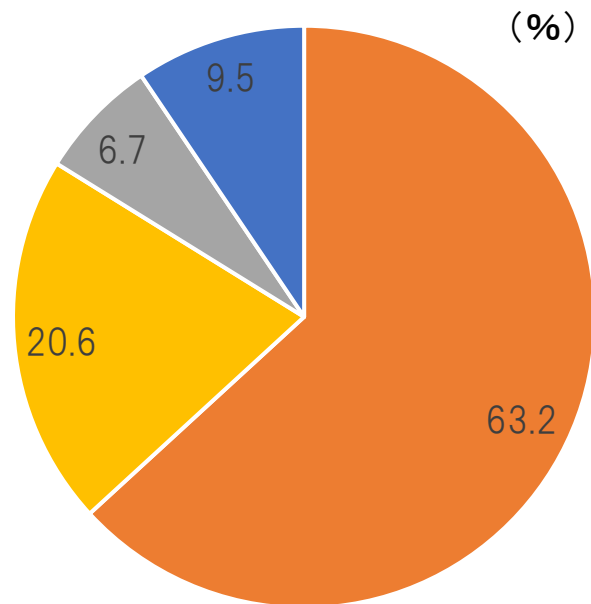


・「歯科標榜のない病院」では現状での実施割合は低いが、今後近隣の歯科医療機関に期待したい項目として、摂食機能療法・肺炎等の予防や栄養サポートという項目を回答した割合が高かった。

郡市区歯科医師会における地域医療連携調査より

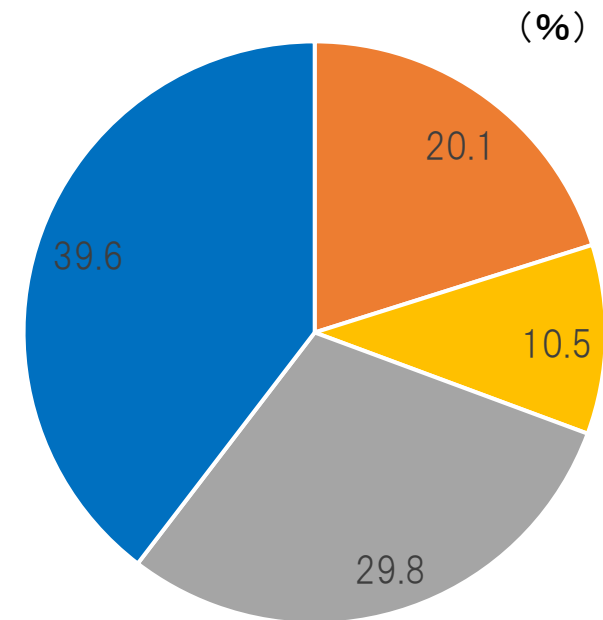
平成29年11月上旬 全郡市区歯科医師会(746)へ郵送にて調査を実施
有効回答数(n=608) 有効回答率 : 81.5%

歯科のある病院との連携状況



■ 100% ■ 50%以上 ■ 50%未満 ■ なし

歯科のない病院との連携状況

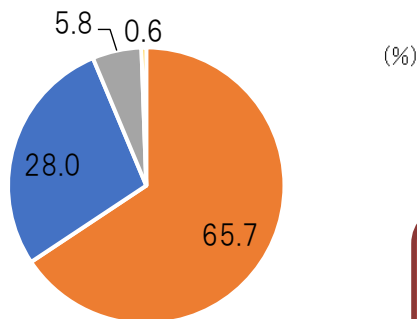


■ 100% ■ 50%以上 ■ 50%未満 ■ なし

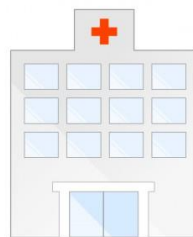
・歯科のある病院すべてと連携がある郡市区は6割以上であるが、
歯科のない病院すべてと連携しているのは約2割にとどまっている。

地域歯科医師会と病院との連携状況【両調査より抜粋】

歯科のある病院

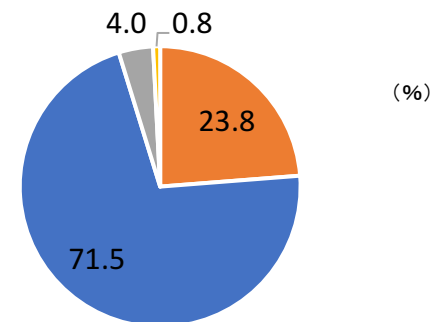


■あり ■なし ■今後検討 ■無回答



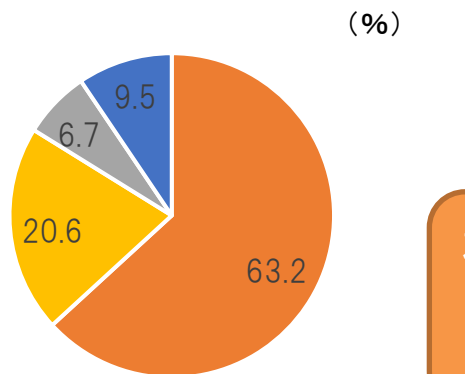
病院からみた
郡市区歯科医師会
との連携

歯科のない病院



■あり ■なし ■その他 ■無回答

歯科のある病院との連携状況

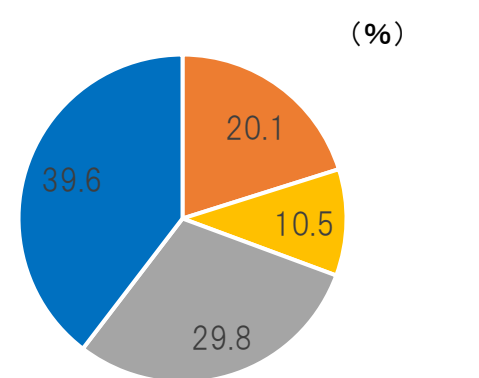


■100% ■50%以上 ■50%未満 ■なし



郡市区歯科医師会
からみた病院
との連携

歯科のない病院との連携状況

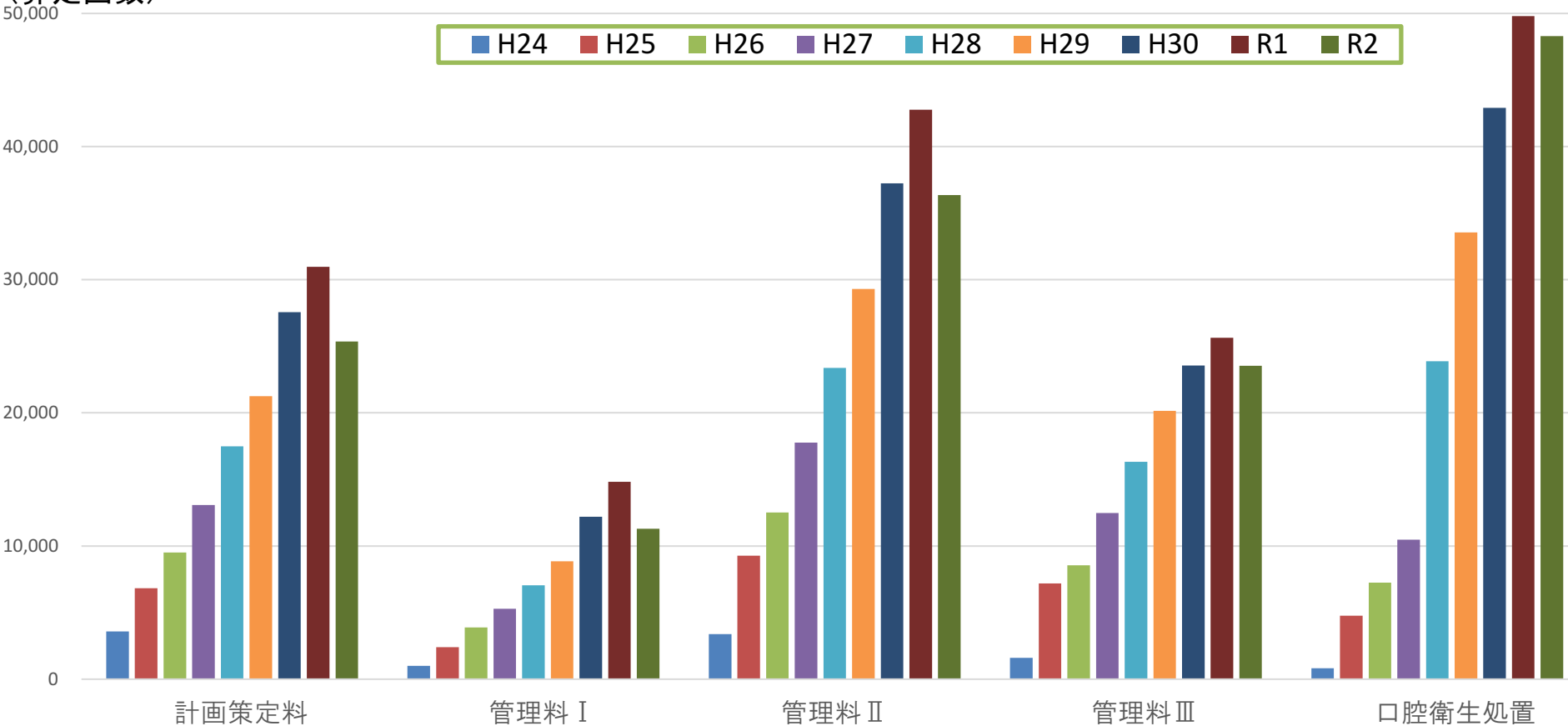


■100% ■50%以上 ■50%未満 ■なし

・歯科標榜の有無により、地域歯科医師会との連携に差がある。
→歯科のない病院と地域歯科医師会との連携推進は課題！

周術期口腔機能管理に関する算定回数の経年推移

(算定回数)



- * 計画策定料: 管理計画の策定の評価
- 管理料 I : 入院前後管理の評価
- 管理料 II : 入院中管理の評価
- 管理料 III : 放射線治療や化学療法実施患者の評価
- 口腔衛生処置: 歯科衛生士の評価

社会医療診療行為別統計より作成

日本歯科総合研究機構¹⁵

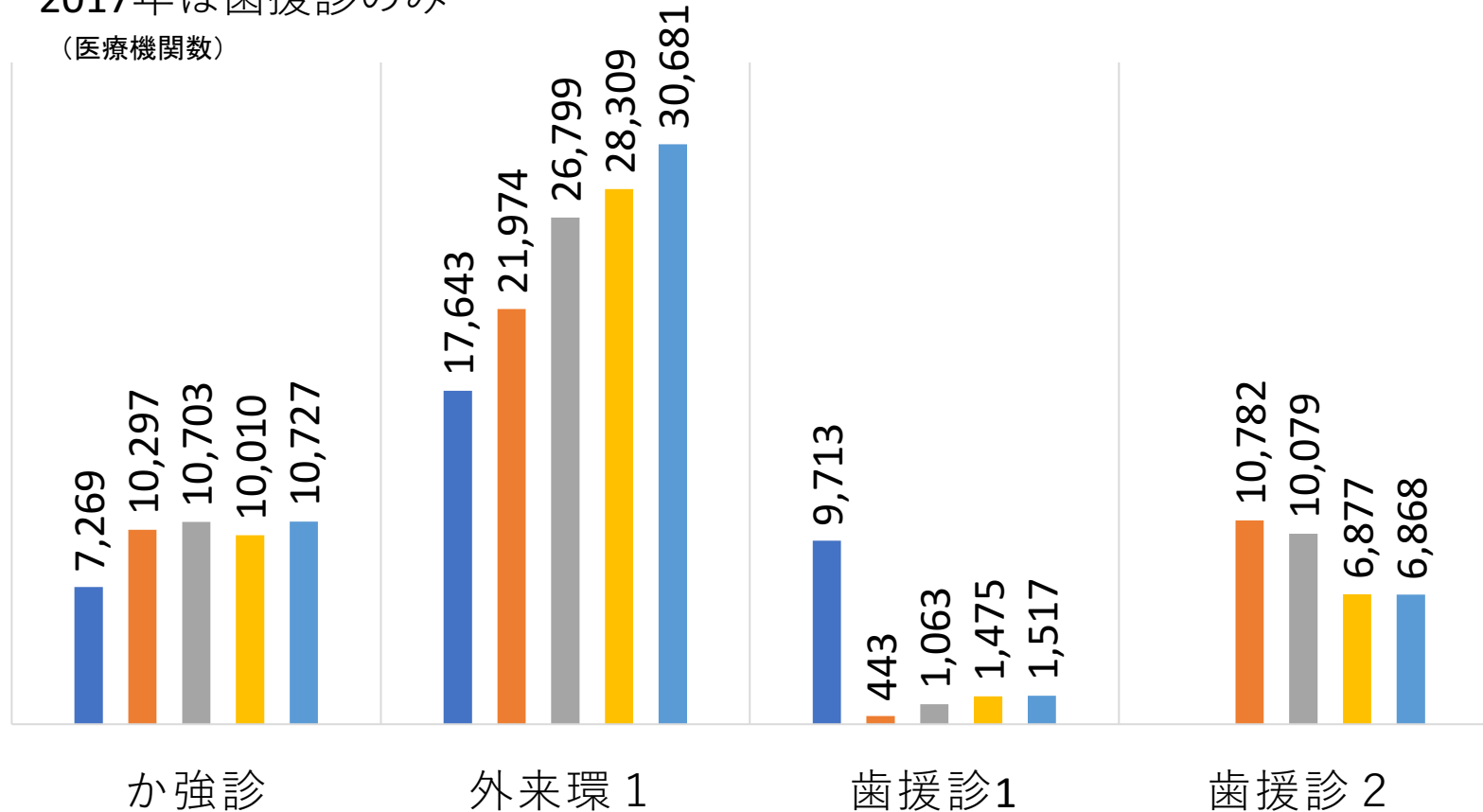
2. 在宅歯科医療について

歯科診療所における施設基準届け出状況

■ 2017年6月 ■ 2018年6月 ■ 2019年6月 ■ 2020年7月 ■ 2021年6月

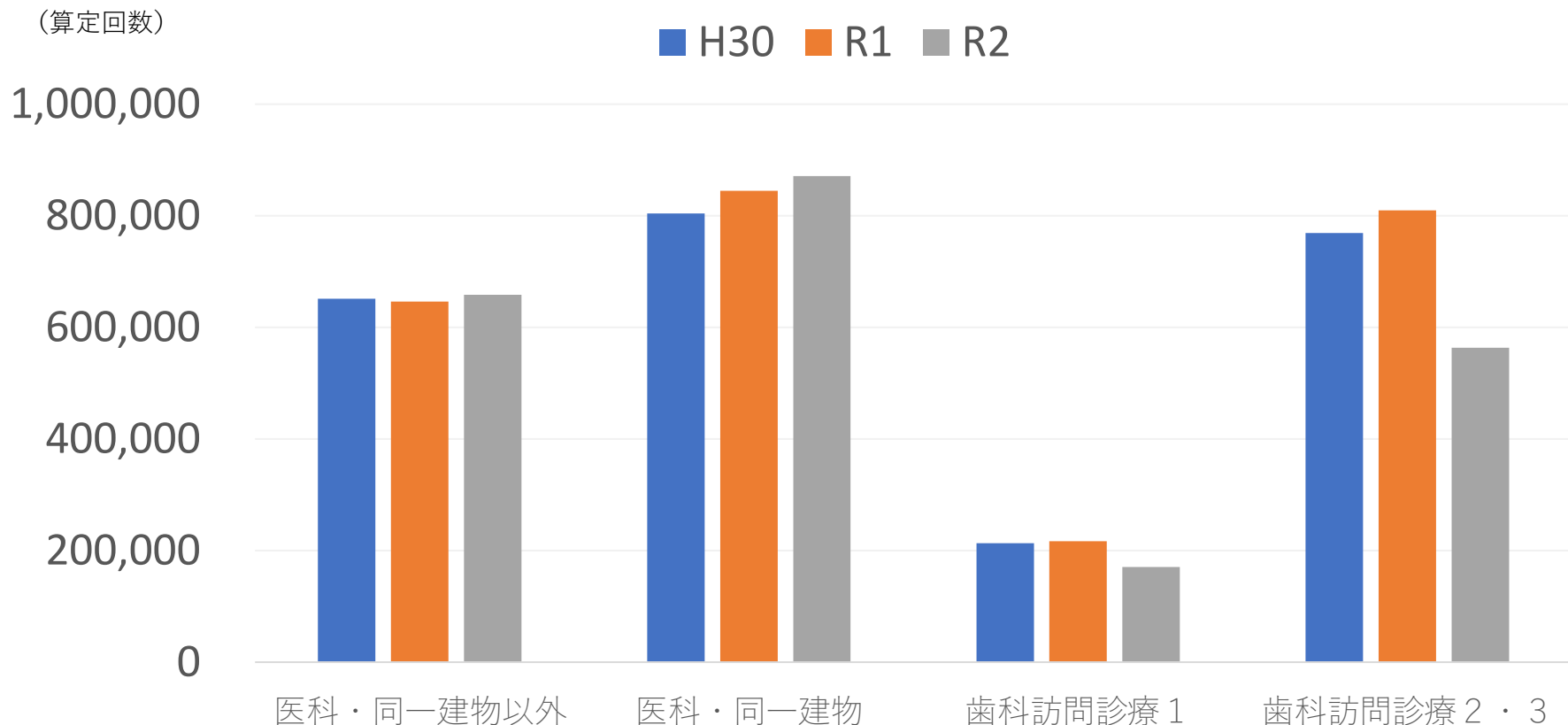
*2017年は歯援診のみ

(医療機関数)



2020年以降の在宅療養歯援歯科診療所2の届出数の減少が顕著

在宅医療に関する算定数の経年推移



令和2年(コロナ禍)における在宅歯科医療の減少が顕著

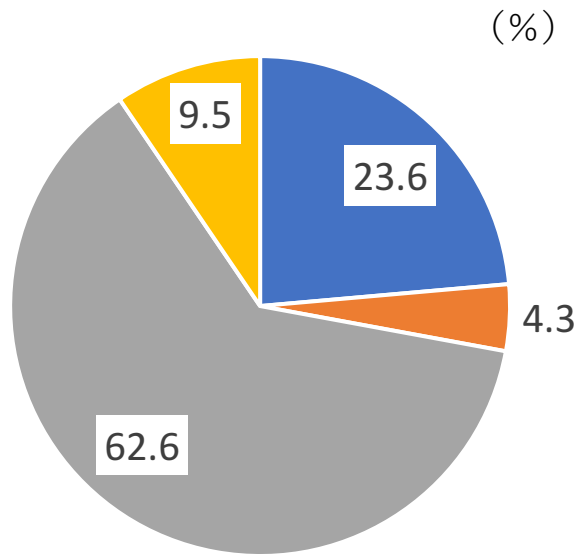
「在宅療養支援歯科診療所における在宅歯科医療に関する調査」 (暫定版)

2019年12月在宅療養支援歯科診療所 1 および2を届け出たすべての
歯科診療所宛に2021年10月上旬に郵送調査を実施した。

最終送付数 (不達・閉院等を除く) 10,991
有効回答数および有効回答率 5,935 (54.0 %)

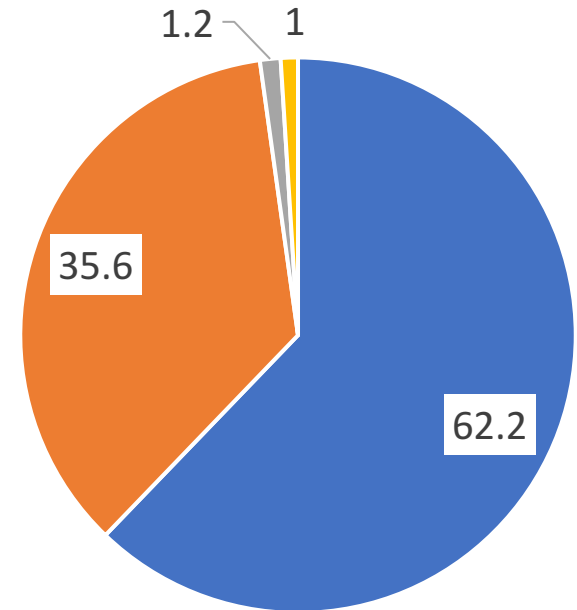
2021年 11月17日時点 (n=5,935)

開設地区



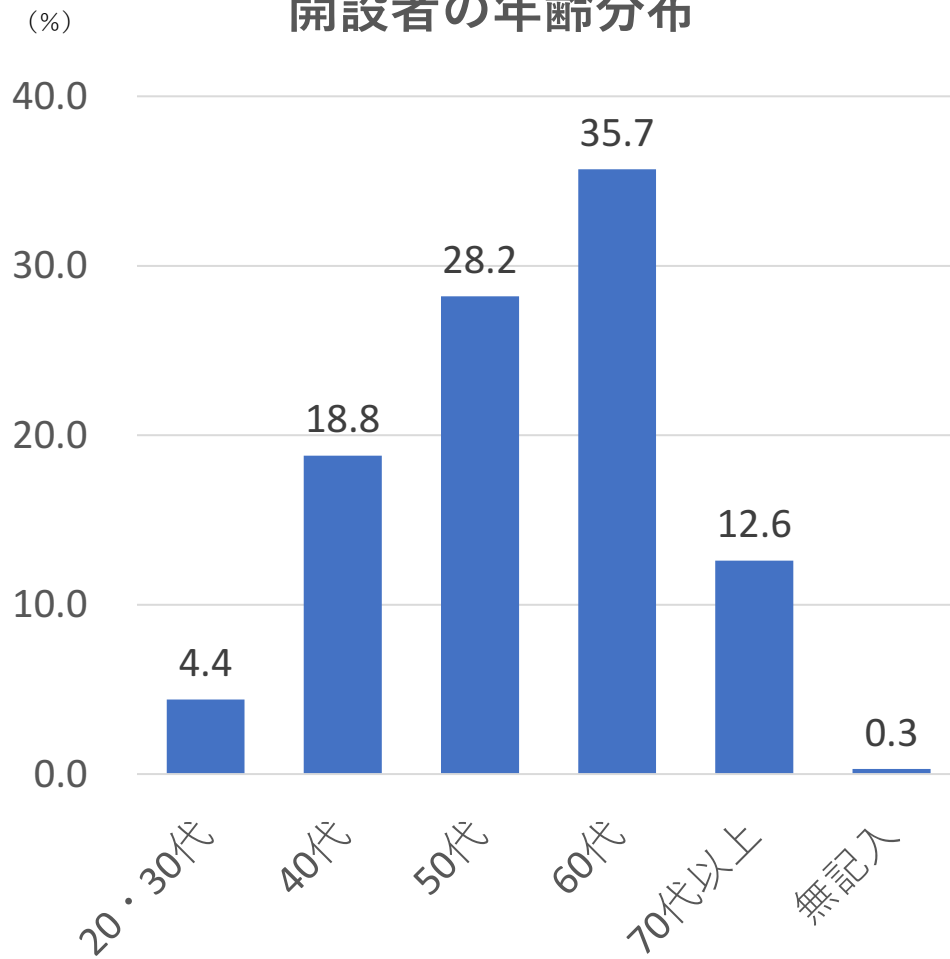
■ 政令指定都市 ■ 東京都区部
■ それ以外 ■ 無記入

開設主体 (%)

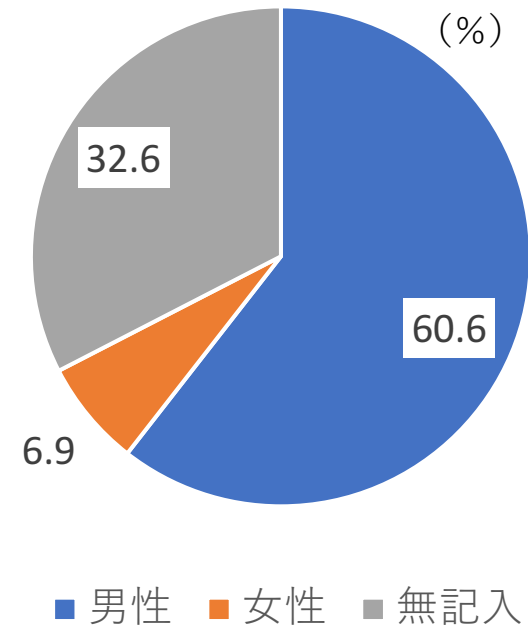


■ 個人 ■ 法人 ■ その他 ■ 無記入

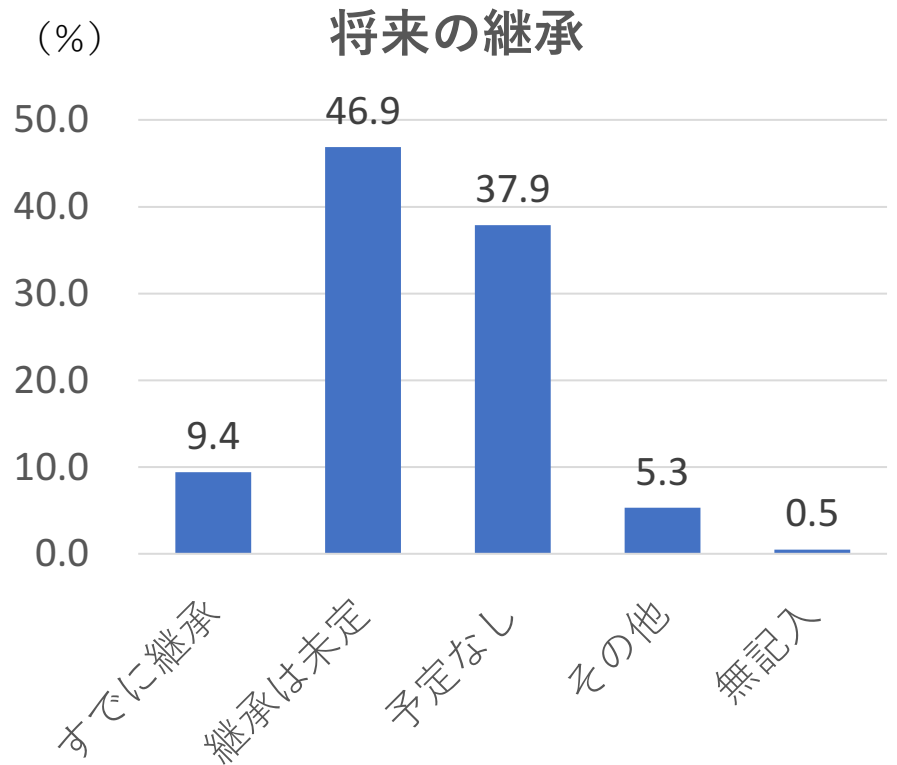
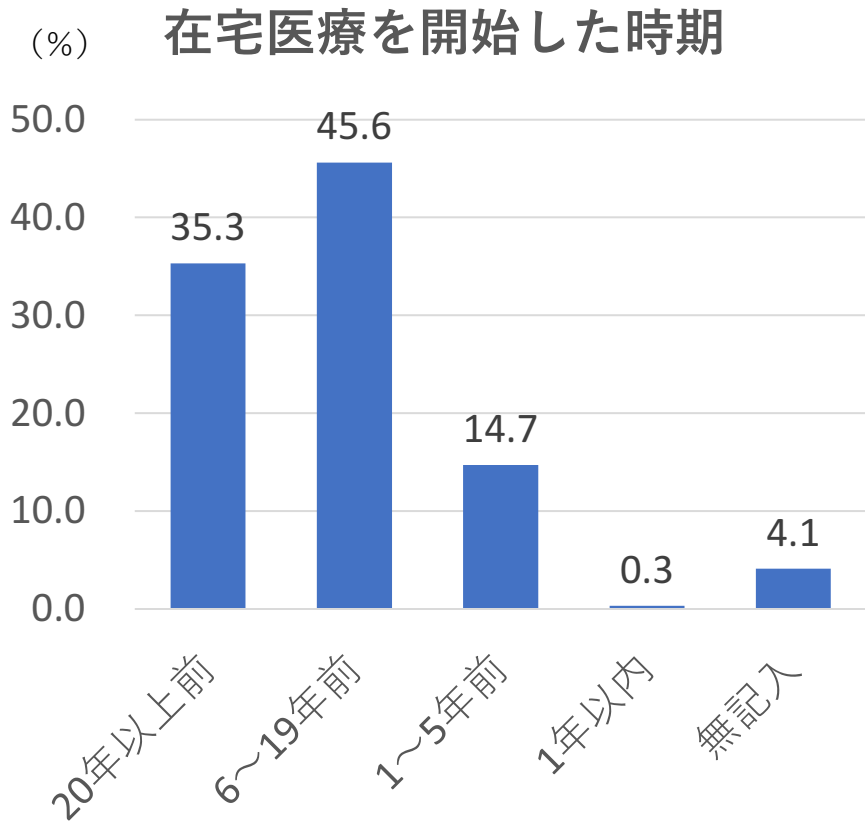
開設者の年齢分布



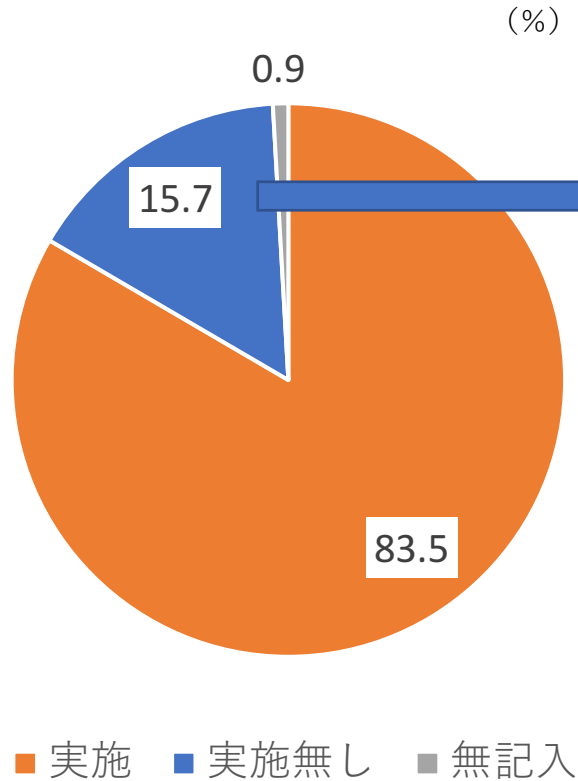
性別



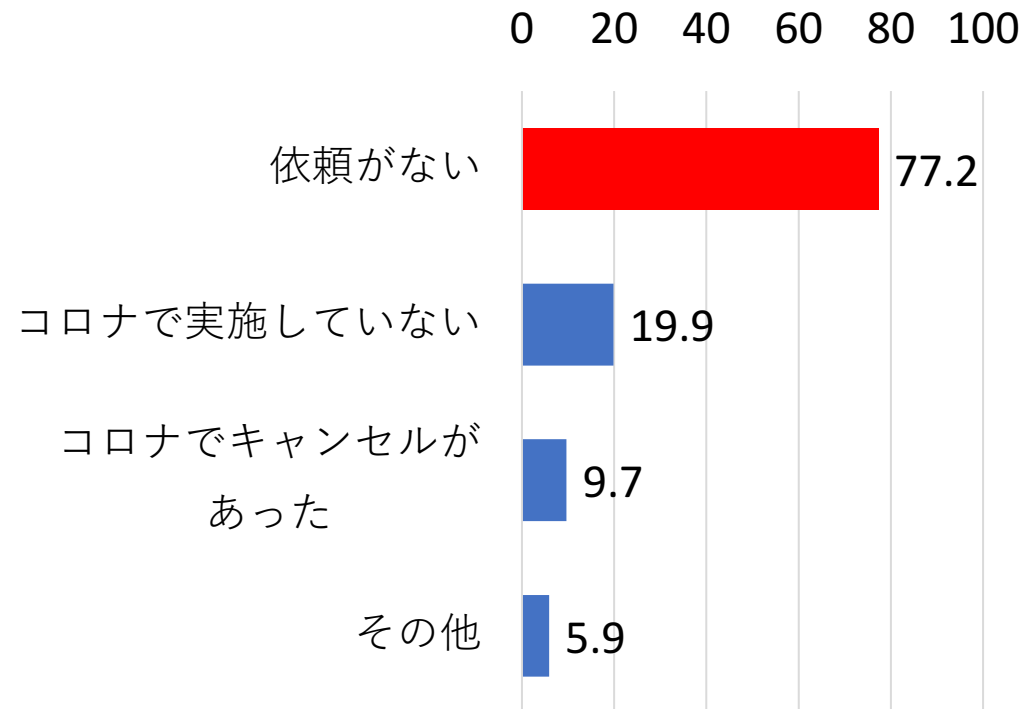
「在宅療養支援歯科診療所における在宅歯科医療に関する調査」 (暫定版)



在宅歯科医療の実施状況 (令和3年4～9月)

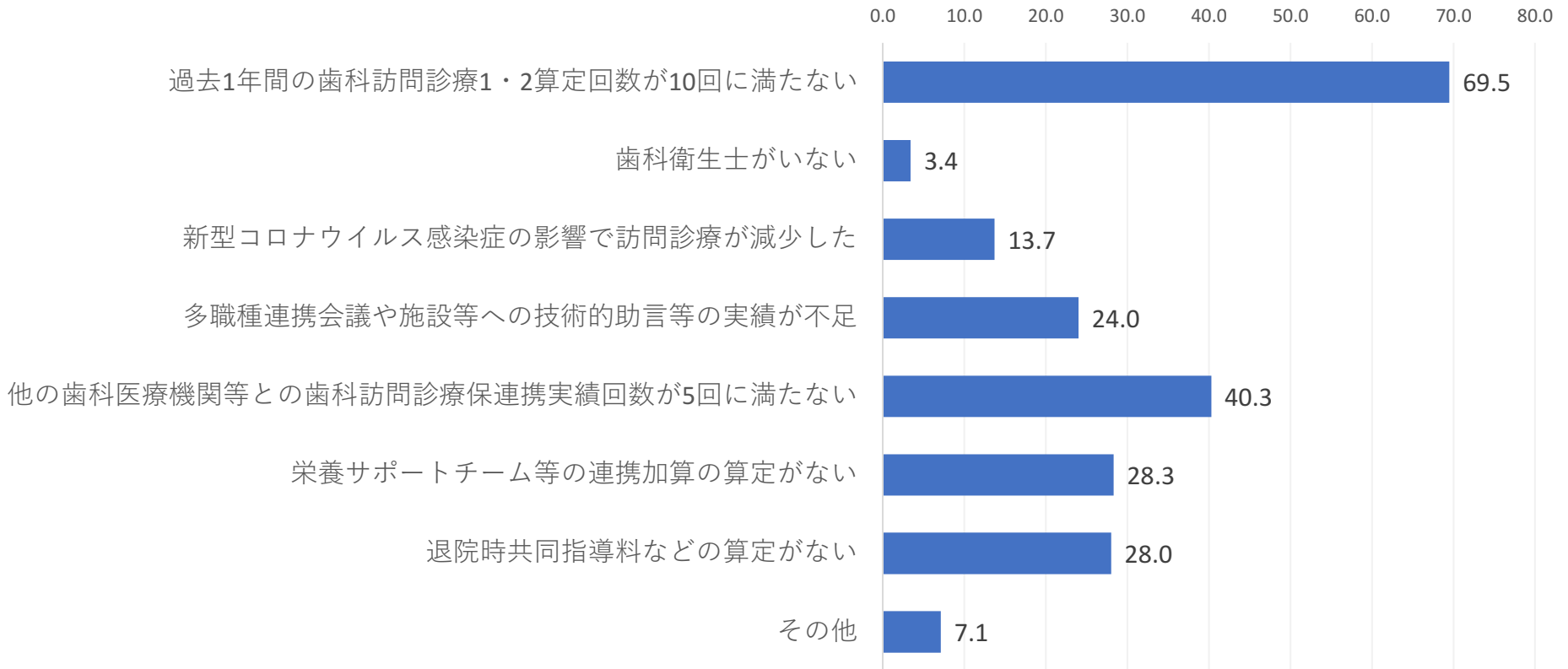


実施していない理由 (n = 930) (%)

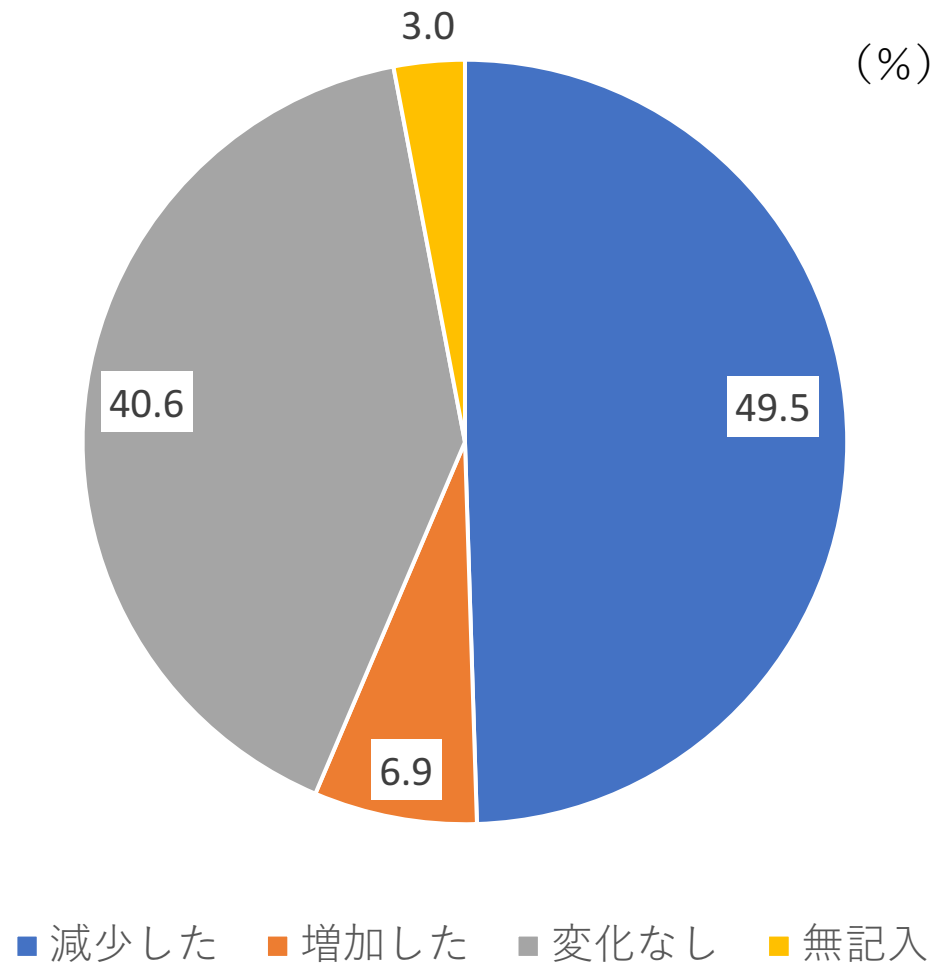


在宅療養支援歯科診療所2の届出を継続しなかった理由 (n = 789)

(%)



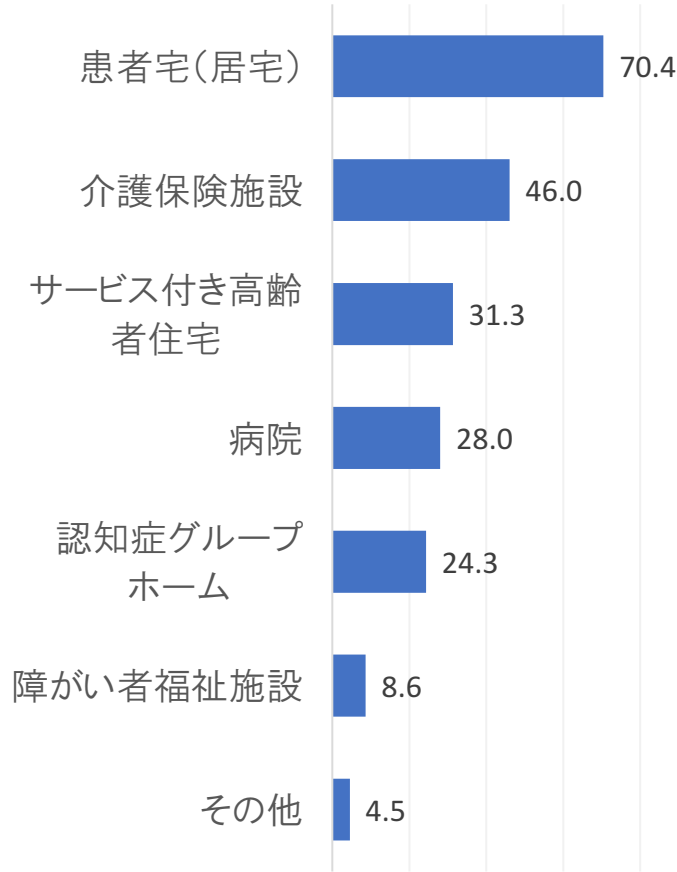
在宅歯科医療実施件数の変化 (令和3年4~9月とコロナ禍前)



「在宅療養支援歯科診療所における在宅歯科医療に関する調査」 (暫定版)

訪問先

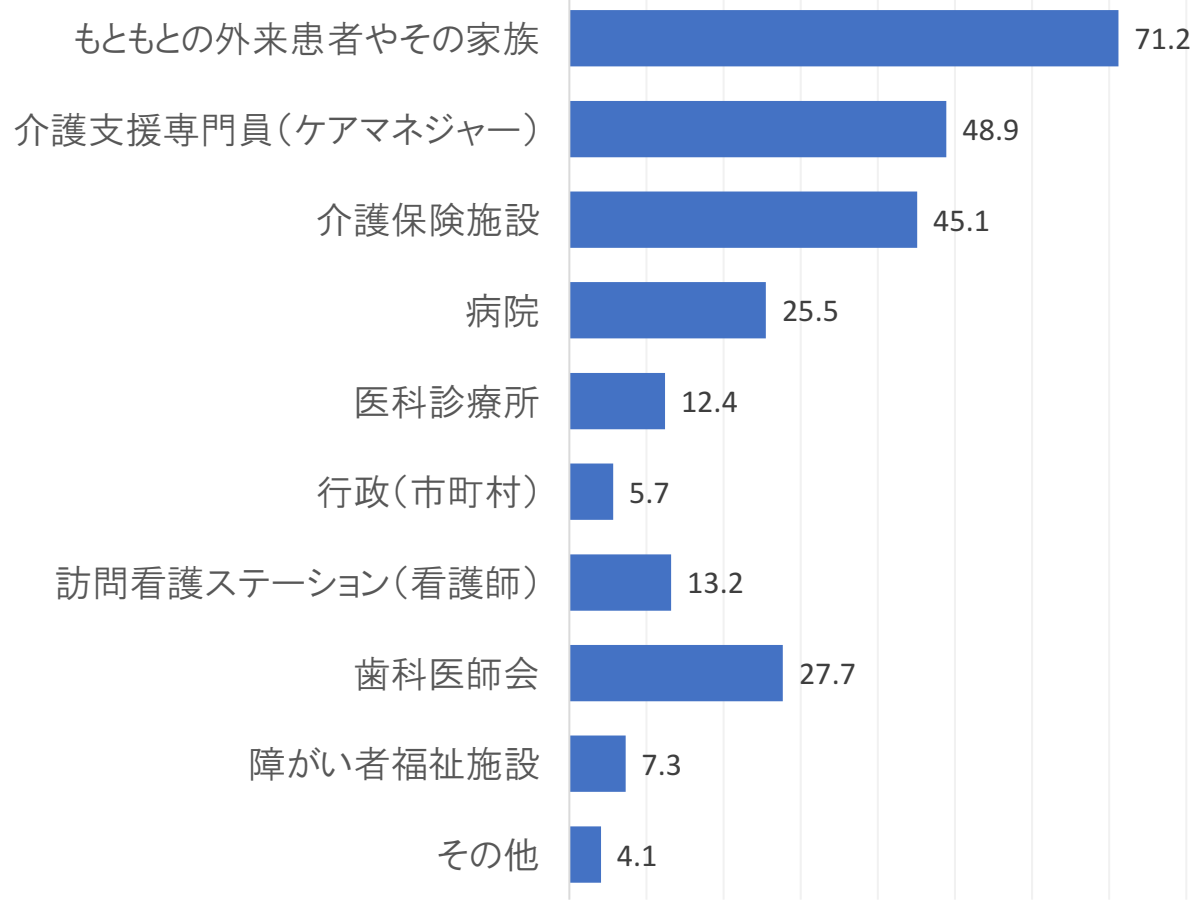
(%)
0 20 40 60 80



歯科訪問診療の依頼はどこから来るか

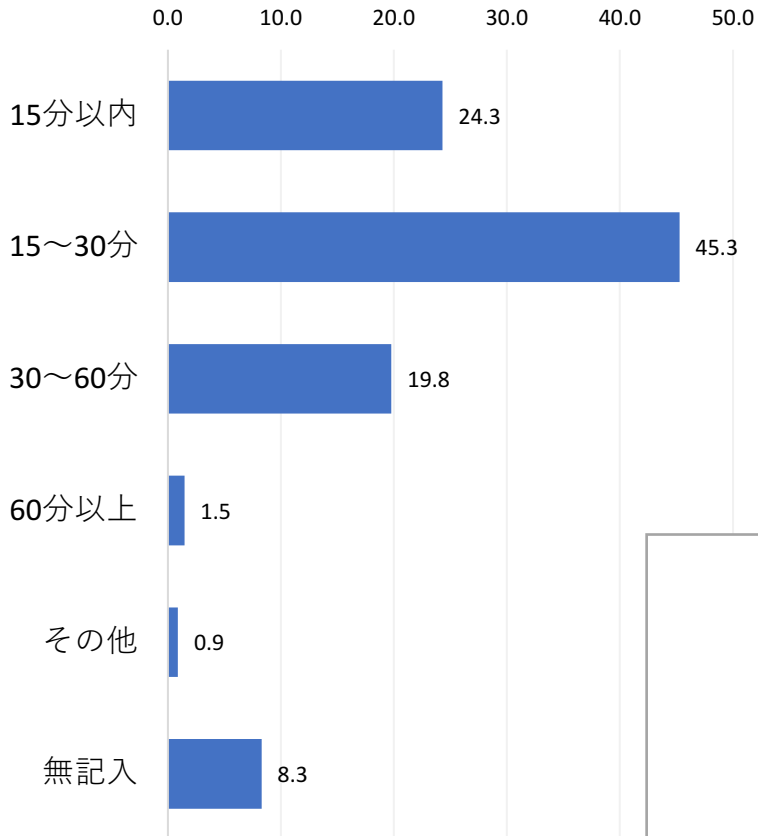
(%)

0 10 20 30 40 50 60 70 80

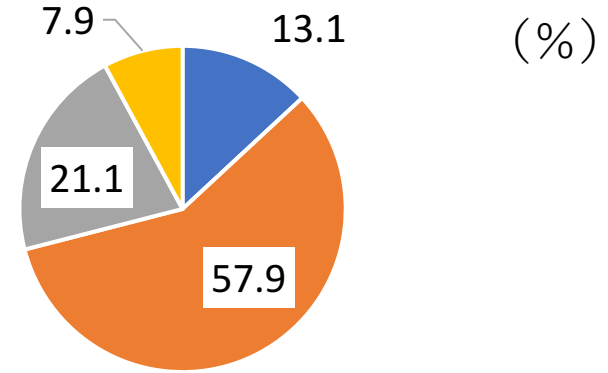


「在宅療養支援歯科診療所における在宅歯科医療に関する調査」 (暫定版)

訪問先へのおおよその移動時間 (%)

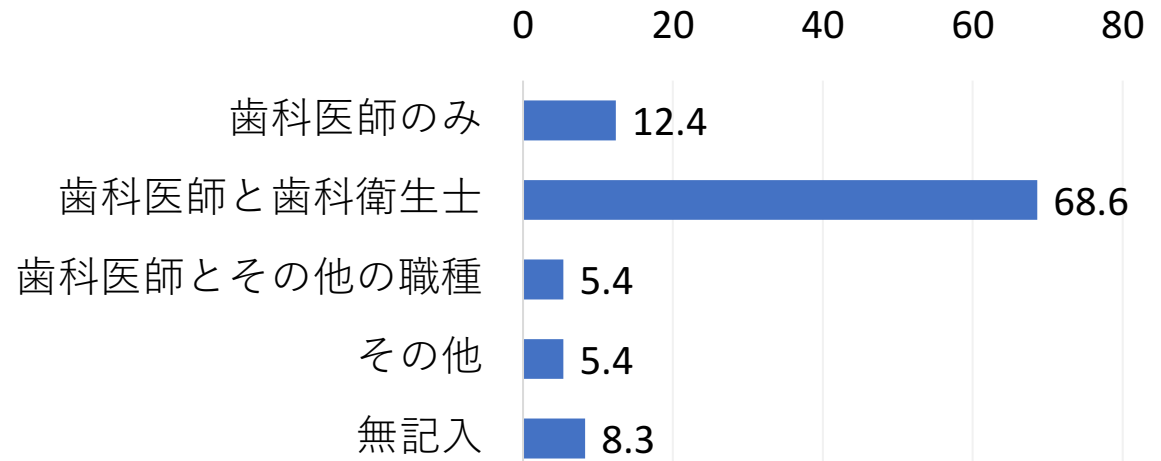


歯科訪問診療実施時の体制

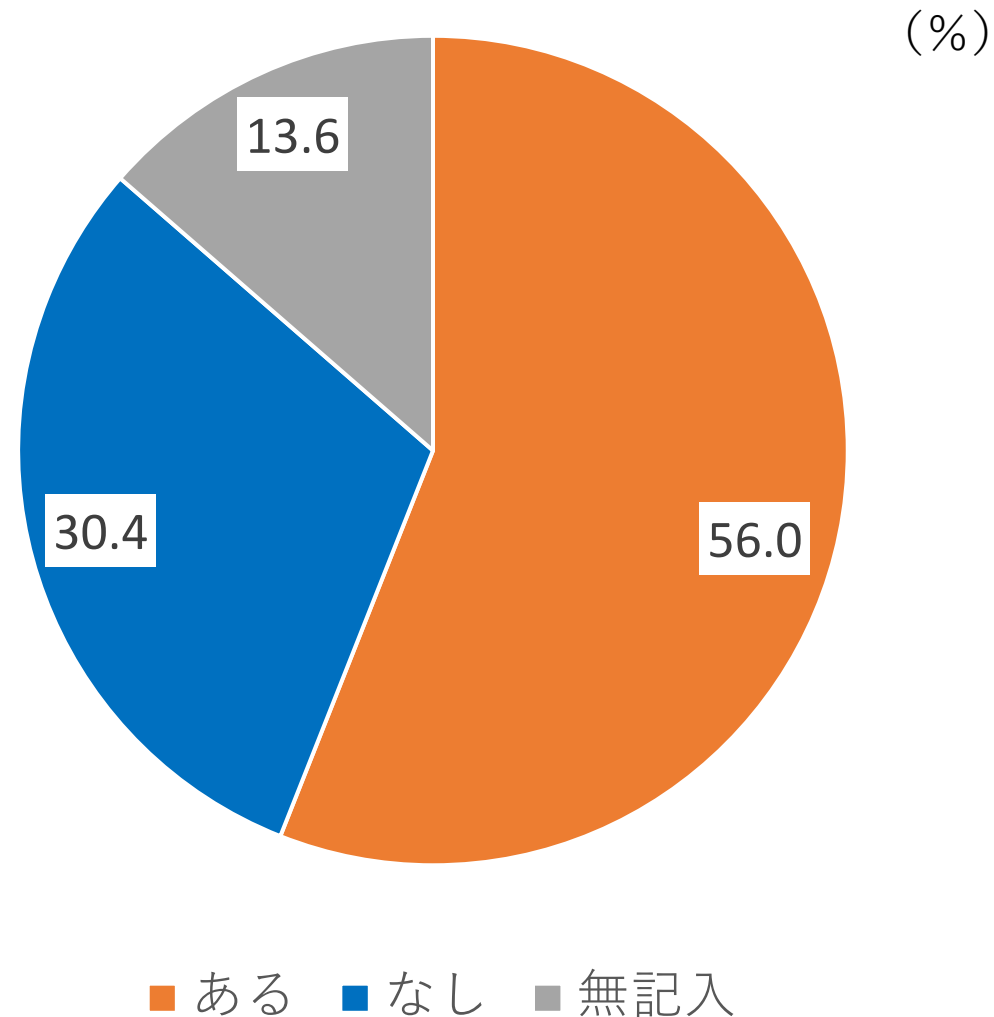


■ 1名 ■ 2名 ■ 3名以上 ■ 無記入

訪問する際の帯同パターン (%)

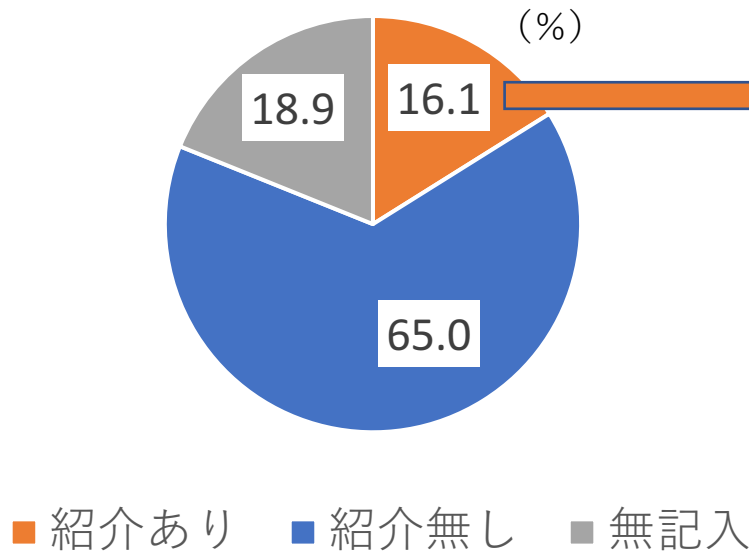


在宅を受け入れる後方支援を持つ病院歯科の有無

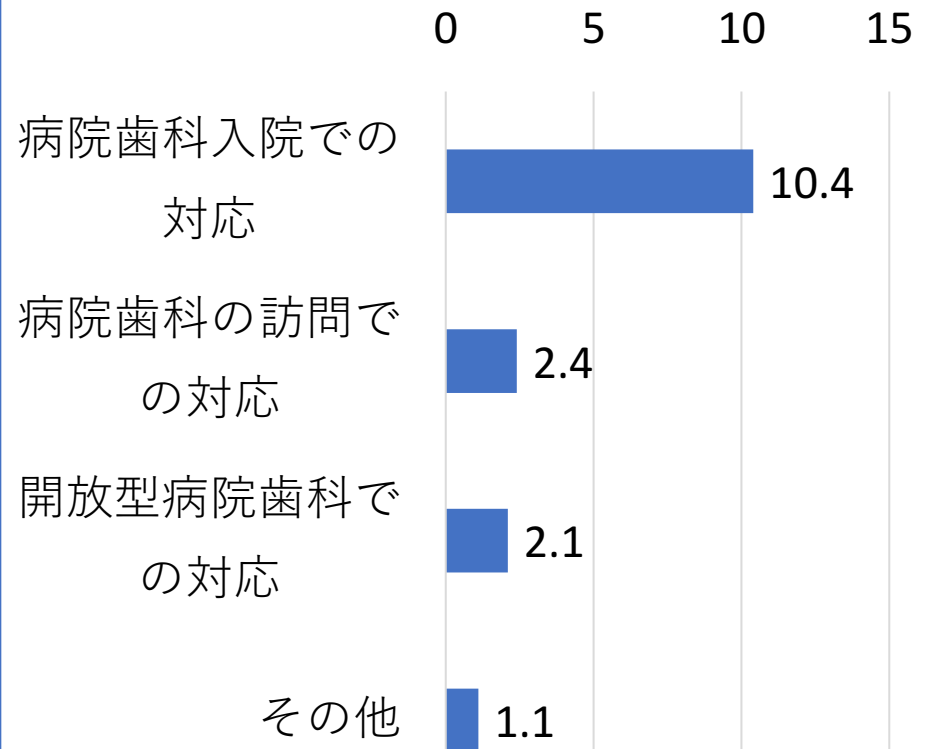


病院歯科への患者紹介の有無

(令和3年4～9月)

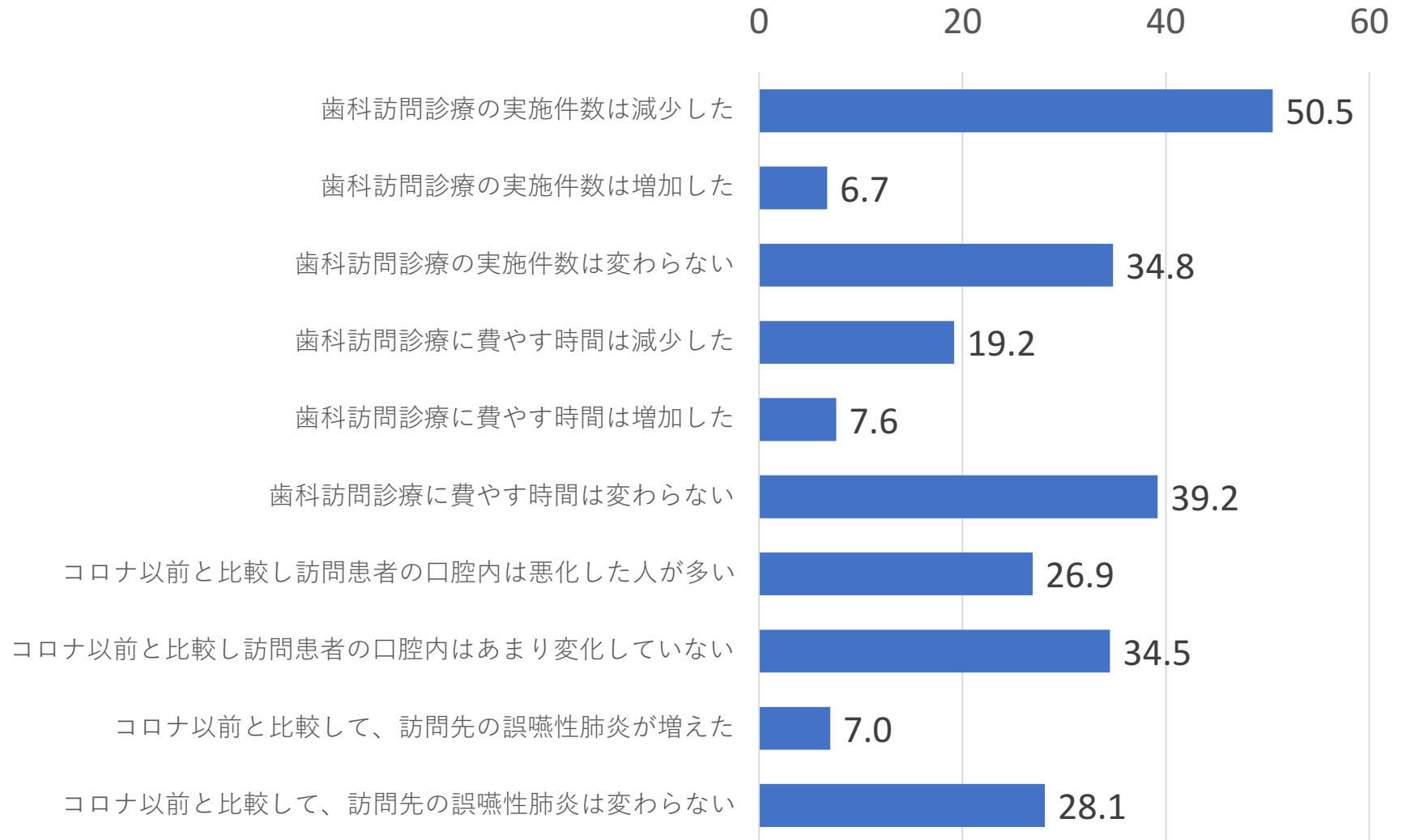


病院歯科の対応について

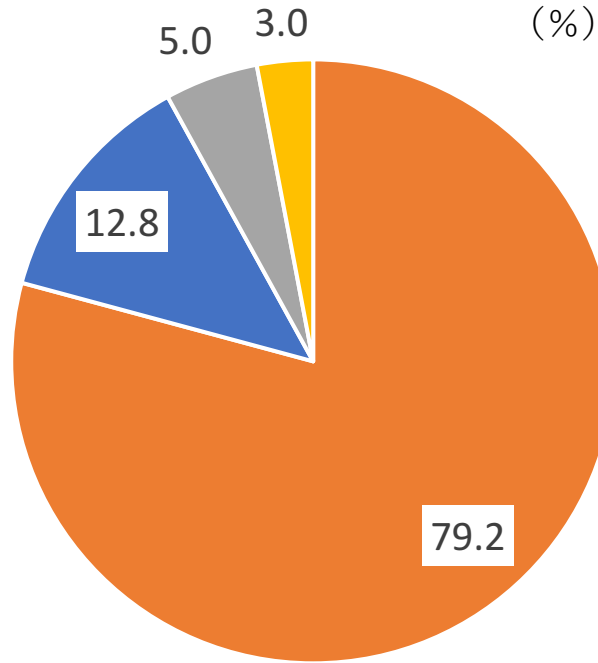


コロナ禍における変化

(%)



将来の在宅歯科医療について



- 今後も実施したい
- できれば縮小したい
- その他
- 無記入

在宅歯科医療の課題

